



health & medical

# 人とふれあう やさしい医療がしたくて

健康畑 せたがや  
吉水信裕・公子

世田谷区・用賀にある「健康畑 せたがや」は、現代医療の不足を補い、誰もが人間らしく生き抜くための健康回復・増進を目的に開設された医療センター。運営されるのは、医療法人社団 緑成会 横浜総合病院／日本免疫活性医学研究所 付属ガーデンクリニック中町の院長である吉水信裕氏。夫人とともに、訪れるすべての方が「天寿をまっとうするまで行きたいところへ行き、食べたい物を食べ、笑って話ができる」人生を遅れるように、日々全力でサポートされている。お二人がこのような機関を作られたきっかけは何だったのか。お話をうかがった。

健康畑 せたがや

免疫強化療法を用い、癌をはじめとする難治性疾患の予防や治療を行う。閑静な世田谷の住宅街にあり、ゆったりとした空間で訪問者の心と身体をあたたかくケアしてくれる。

東京都世田谷区中町4-5-3 電話03-5706-9670/FAX03-5706-9371

## 医学の東西を問わず、 広く効果のある治療を 実践し続ける

健康畑 セタがやを作ろうと思ったきっかけを教えてください。

吉水信裕氏（以下、吉水） 直接のきっかけは、妻が「こういう場所を作りたい」と言ったことでした。

夫人 主人の患者さんなどを見ていても、もっとできることがあるんじゃないかと思っただけです。肉親の方が自宅までやってきて「明日、息子が手術を受ける。何とか助けてやってくれ」とおっしゃる。でも、主人の見立てではあと半年、1年だと言う。



### ●腸内洗浄

腸に溜まった老廃物を排泄させた後、乳酸菌マイクロ熟成エキスを腸内に注入。免疫細胞の半分以上は腸でできるため、免疫活性効果もある。

これが自分の身内だったらどう思うだろう、と。すべてを投げ打ってでも助けてあげたいと思うでしょう。民間療法だろうと何だろうと、助ける手立てを考え抜くはず。でも、病院にいる人にはそれを選ぶ時間がないんです。もし効かなかったら、命に関わるわけですから。ですから、それが本当に効くのかどうか、誰かが確かめなければいけないと思ったんですね。西洋医学で駄目なら東洋医学も取り入れて、保険診療が無理なら自由診療でやればいい、と。

吉水 例えば病院で癌治療をするとなると、メインは手術になります。早期であれば切除して終わり。あるいは抗がん剤を投与する。放射線を当てる。そうやって1クール終了し、もし再発があるようなら抗がん剤を続ける。しかし、それもいつかは効かなくなったり、副作用が強過ぎて使えなくなってしまう。今、今、今。今の医学では、そこが最終地点なんです。あとはホスピスに行きなさい、ということになる。でも、ホスピスに行く前に何かできることがあるのではないかと。巷にあふれるいろいろな治療法を検証すれば、西洋医学から匙を投げられた人たちにきちんと役立つ術があるのではないかと。そう考えたわけです。

夫人 コンセプトは「目に見える医療」「納得する医療」、そして「治る医療」です。水

健康畑 セタがや  
施設代表例

●高圧酸素吸引  
溶解型酸素により、痛みの原因となる乳酸が減少。アンチエイジング、健康増進に効果あり。



●イオンシャワー・ルーム  
低レベルイオンでホルモン・酵素を増加させ、老化した細胞を若返らせる。



医療の原点は、よく会話をし、  
直接ふれあうこと。



## コミュニケーション豊かなオーダーメイドの医療を心がける

を飲んで治るのであれば、それでいい。踊って治るのであれば、踊ればいい。治ることがもつとも大切で、そこに医療的な制限や先入観は設けていません。

「健康畑 せたがや」では、肉体だけでなくメンタルな部分も重要視されている

そうですが？

吉水 1ヶ月生きるために、抗癌剤で髪が抜け落ち、食事も喉が通らない状態になってしまっただけは意味がない。生活の質を保ちながら、少しでもいい状態を保つにはどうしたらいいのかを考えるのが私たちの使命だと思っています。

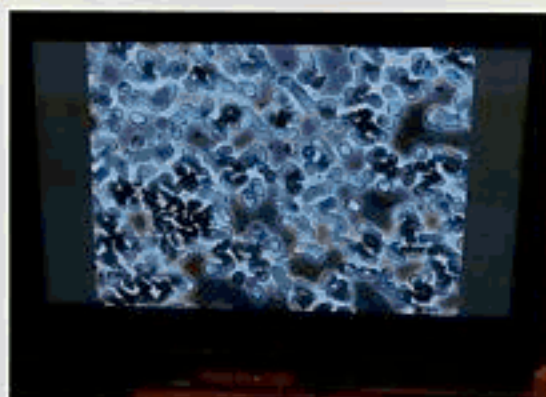
夫人 生活の中に、楽しさや華やかさ、生き甲斐といった要素を加えた医療。心理的サポートはもちろんですが、音楽会を開いたり、旅行の企画を練ったり、ファッションショーをやったり、とコミュニケーションを豊かに取りつつ、個々人に合わせたオーダーメイドの医療を心がけています。

吉水 不安を聞いてあげるとか、手を当てて温熱マッサージをしてあげるとか、本来はそういったところに医療の原点がある。それが現代医療では抜けてきているんですよ。

夫人 主人は西洋医療ですつとやってきた人ですから、最初は「何でクリニックにカラオケなんか置く必要があるんだ？」って

●炭酸泉浴  
新陳代謝をよくし、乳酸の減少を促進。美容効果も発揮する。

●末梢血診断  
「目に見える医療」の1つ。顕微鏡で末梢血を検査し、癌発症の要因と言われる重金属の蓄積や、腸内の毒素、活性酵素、マイコプラズマなどの存在を確認する。





## 楽しんで暮らしていれば、 病気だって回復してくる。

言ってたんですけど、みなさん喜んで歌ってくれてます（笑）。医者が着る服だって、別に白衣じゃなくてもいい。熊の着ぐるみだっていいわけでしょう。これも主人は「オレにぬいぐるみを着せるのか」って怒るけど（笑）。でも、そういうことってじつはとても大事なんですよ。楽しんで暮らしていれば、気持ちが明るく前向きになって病気も回復してくる。外に出られない女性でも、お風呂に入ったり、お化粧したりして綺麗にするだけで気持ちが変わってくるんです。ここは、そうした楽しさにしっかり

とした医療がバックされている場所。家庭の延長線上に、医療と希望を用意してあげたい。

吉水 現実的には病気になってから来る人のほうが多いですが、メインにしたいのは予防治療なんです。身体が発する注意信号をなるべく早く察知し、予防線を張る。自分では健康だと思っている人でも、宿泊して長期滞在していただければ生活の中の問題点、身体の兆候などを見つけて説明させていただけます。



インディペンデンス・ソサエティの理念の一つである「予防医療・予防介護」、それと同じ目的を目指す「健康畑せたがや」をご紹介いたしました。

health & medical



●健康畑せたがやホームページ  
<http://www.kenkobatake.com/>

●温熱マッサージ  
全身のツボに遠赤外線加熱を入れ、身体の好不調を測定する。